

地域再生計画事後評価シート

都道府県名	福岡県	市町村名	鞍手町
地域再生計画名	福岡県汚水処理構想推進及び鞍手町「自然と共生したまちづくり」再生計画	計画期間	平成17年度～平成21年度

1. 計画概要	<p>大都市圏に隣接した鞍手町は、のどかな中にも都市的魅力のある居住環境をいかにして調和を図りながら創出していくかが重要な課題となっている。鞍手町では、こうした課題に対応するため、「福岡県汚水処理構想」に基づき、公共下水道事業を平成8年から、浄化槽の個人設置型事業を平成13年から展開し、平成15年には公共下水道の一部供用開始した。福岡県では遠賀川下流流域下水道の実施、県単独補助金の交付などを行いながら、鞍手町と協働して当該地域の計画的、効率的な汚水処理の推進を図っていくこととしている。しかしながら、平成16年度末の汚水処理人口普及率は25%と低水準なため、汚水処理施設整備交付金を活用して水洗化の促進を図り、快適な住環境整備による地域再生を図る。</p>				
2. 事業実施の状況 (施工実績)	<p>・公共下水道 延長 L=8473.1m (900,000千円、うち交付金450,000千円) ・浄化槽(個人設置型) 121基 (49,447千円、うち交付金16,482千円)</p>				
3. 目標の達成状況		計画値	実績値	事後評価	所見
	(指標1) 汚水処理施設の促進 (汚水処理人口普及率 25%→40%)	40%	43%	○	整備の効果が見られ、目標を達成できた。
	(指標2) 西川支流新川、中山地区の水質改善 (BODを10mg/l→3mg/l)	3mg/l	2.2mg/l	○	整備の効果が見られ、目標を達成できた。
4. その他の事業	<p>(1) 公園整備事業 (大谷自然公園の整備) (2) 清掃デー事業 (年2回側溝の清掃及び缶・ビン拾いの実施) (3) ごみ減量リサイクル事業 (廃品回収を実施) (4) 広報活動 (下水道展の開催、啓発活動の実施)</p>				
5. 総合評価と今後の方針	<p>計画の指標目標を比較的高めに設定していたが、汚水処理人口普及率および、新川のBODについて目標を達成することができた。H23年5月の水質検査時においてもBOD2.3mg/lと目標を達成している。平成22年度より、他の交付金を活用し、下水道及び浄化槽の普及を促進に努める。また、河川清掃など町民と行政との協働活動を継続し、生活環境の改善や河川の水質の保全を図っていく。</p>				